

皇紀二六八〇年令和二年
あけましておめでとうございます。

昨年は平成から令和へと御代が
替わり、天皇陛下ご即位に関する
様々な行事について知る機会を得ま
した。一連の行事を拝見しながら日
本国の国柄、伝統の奥深さを感じる
と共に、日本人であることを誇りに
思いました。

さて、昨年、熊本県では六年前か
ら準備を進めてきたラグビーW杯
熊本開催、女子ハンドボール世界選
手権大会を多くの関係者の皆様の
ご尽力により大成功のうちに終わ
らせることができました。

また、人吉球磨では待望久しかった
スマートインターチェンジが開通し、
石野公園が道の駅に指定され、新し
い時代の幕開けを感じさせるよう
な嬉しい出来事もありました。

今後は、人吉球磨に二つのイン
ターチェンジがある優位性を様々な

戮力協心

く住民の方々と力を合わせ

県内の更なる発展に邁進します。

皇紀二六八〇年令和二年
あけましておめでとうございます。
昨年は平成から令和へと御代が
替わり、天皇陛下ご即位に関する
様々な行事について知る機会を得ま
した。一連の行事を拝見しながら日
本国の国柄、伝統の奥深さを感じる
と共に、日本人であることを誇りに
思いました。

さて、昨年、熊本県では六年前から準備を進めてきたラグビーW杯熊本開催、女子ハンドボール世界選手権大会を多くの関係者の皆様のご尽力により大成功のうちに終わらせることができました。

また、人吉球磨では待望久しかったスマートインターチェンジが開通し、石野公園が道の駅に指定され、新しい時代の幕開けを感じさせるような嬉しい出来事もありました。

今後は、人吉球磨に二つのインターチェンジがある優位性を様々な



分野でいかに活用していくのか、石野公園を魅力ある道の駅に進化させていくのか、まさに官民一体となつて取組む大事な時期を迎えます。今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。

それに伴い、日本は昨年以上に海外から訪れる方々が増えることでしょう。同時に国内でも多くの方々の移動が予想されます。例えば、混雑する東京を避け、田舎で仕事をしたいというIT関係者もいると言われていると思います。今年に限らず、これからは国内外問わず、色々なニーズを持つ方々に選ばれる地域づくりを常に意識していくことが必要ではないでしょうか。

全国各地、それぞれの自治体がしのぎを削つて生き残りをかけ、様々な取組を行っています。そのような中で生き残つていくためには、地域の課題を冷静に整理し分析した上で、前向きに、明るく、できない理由を並べない、狭い範囲で物事を考えない、積極的に行動する、そんな方々と徒党を組んで邁進していく必要性を痛感しています。

地域を取り巻く環境が厳しくても攻める姿勢を忘れない、そんな一年にしたいと思います。

今年もどうぞよろしくお願いします。



溝口幸治 県政報告会及び
新春の集い

皆様方の多数のご参加をお待ちしております！

とき 令和2年 2月8日(土曜日)

(受付5:30) 第一部 講演会(午後6時~6時45分/予定) 第二部 懇親会(講演会終了後~)

清流山水花 あゆの里
人吉市九日町 30 TEL 0966-22-2171

会費 10,000 円 この催物は、政治資金規正法第八条の二に規定する政治資金パーティーです。

※当日は立食形式のパーティーとなります。

主催／溝口幸治 新春の集い実行委員会 お問い合わせ先：事務局／人吉市駒井田町1952-34 TEL 0966-22-5800

ゲスト 熊本県知事 蒲島郁夫氏



みぞぐち幸治後援会 所在地

ACCESS MAP



この会報のお問合せは

溝口幸治事務所

人吉市駒井田町1952-34

tel 0966-22-5800

fax 0966-22-5802

<http://www.k-mizoguchi.com>

E-mail:office@k-mizoguchi.com

発行 溝口幸治事務所
記載責任者 富山孝治



令和元年十一月定例会を終えて

令和元年十一月定例会が十一月二十五日に開会、本日まで会期十九日間の日程を終えて閉会しました。今定例会は、女子ハンドボール世界選手権大会の日程と重なるため、開会日を例年より早め、また午前中に審議を終えるようにし、午後に行われる試合を観戦できるようにしましたので、議会が終わればハンドボール会場へ向かうハードな日々を過ごしました。

【今定例会を振り返って】

(1)令和元年度十一月補正予算案…約二十四億円の増額補正

- ① 来年四月の運営事業開始に伴う熊本国際空港(株)への出資(二億五千八百万円)ほか
- ② アフリカ豚コレラの感染防止のための養豚農場への野生動物侵入防護柵整備に対する助成(三億七千七百万円)ほか

(2)条例等

「主要農作物種子の生産及び供給に関する条例の制定」ほか

(3)意見書

- ① 九件の意見書が可決された。「所得税に

おける『雑損控除の繰越期間』の延長を求める意見書」、「有明海及び八代海等を再生するための特別措置に関する法律等の改正を求める意見書」ほか七件。

- ② いずれも、時宜を得た適切なものであり、衆参両議院議長や関係大臣に対し、直ちに意見書を提出する。

※審議の結果、八六議案が原案のとおり可決・承認等された。

(4)十一月議会での主なトピック

- ▼熊本国際空港株式会社と県とのパートナーシップ協定締結表明
- ▼ヘリ夜間搬送向け自衛隊及び海上保安庁と協議
- ▼二〇五〇年までに「県内CO2排出実質ゼロ」を宣言
- ▼県管理河川について浸水想定区域図作成
- ▼ラオス航空の熊本空港への就航予定が三月になったこと、インバウンド対策とともにラオスの観光情報発信や旅行会社との連携といったアウトバウンドの振興策に取り組むことが説明された。

教育警察常任委員会視察

十一月五日から七日にかけて、教育警察常任委員会では、柏市立柏高等学校(千葉県柏市)、千葉県警察本部一〇番指令センター及び千葉運転免許センター(千葉県千葉市)、東京都オリンピック・パラリンピック準備局(東京都新宿区)、東京都立小石川中等教育学校(東京都文京区)の視察を行いました。

柏市立柏高等学校では、教職員の働き方改革が求められている中、全国大会で優秀な成績を収めている吹奏楽部が実践している短時間で効率的な練習法について説明を受け、練習の様子を見学しました。

千葉県警察本部一〇番指令センターでは、本年四月に更新整備された新指令システムへの移行に当たっての課題等について説明を受け、運用状況を見学しました。千葉運転免許センターでは、過疎地域への巡回出動による治安維持やイベント時の臨時開設による安全確保を目的に配備された移動交番車の運用状況等について説明を受け、その機能を見学



しました。

東京都オリンピック・パラリンピック準備局では、優れた運動能力を有するジュニア選手を体力テスト等で評価・発掘し、競技人口が少ない競技を重点的に、トップアスリートを目指して人材育成を行っているプログラムについて説明を受け、課題等に関して意見交換を行いました。

東京都立小石川中等教育学校では、六年間の中高一貫教育校として、文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール(SHS)の指定を受け実践しているカリキュラム等について説明を受け、理科や数学の授業を見学しながら、意見交換を行いました。

「県内最新の警察署と高森町のICTを活用した教育」

十一月十五日、教育警察常任委員会(山口裕委員長)では、熊本北合志警察署(熊本市北区)、高森町立高森中学校(高森町高森)及び県立高森高等学校(高森町高森)の視察を行いました。

熊本北合志警察署では、平成三十年四月に設置された県内最新の警察署として、授乳室や災害時対応の設備など、来庁者に優しく、災害に強い庁舎の特徴について説明を受け、意見交換を行うとともに、庁舎内を見学しました。



高森町立高森中学校では、日本教育工学会認定の学校情報化優良校として、「高森町新教育プラン」に基づく電子黒板や指導者用デジタル教科書等のICTを活用した授業の特徴やその取り組みについて説明を受け、授業を見学した後、意見交換を行いました。

県立高森高等学校では、ICTを活用した「未来の学校」創造プロジェクト指定校として、学習用タブレット端末や電子黒板等のICTを活用した授業の特徴やその取り組みについて説明を受け、授業を見学した後、意見交換を行いました。

「北朝鮮による拉致問題を許さない」

十二月七日 拉致問題を考える「国民の集い」in 熊本が県庁で開催されました。

超党派で作る「北朝鮮に拉致された日本人を救う熊本県議員の会」の会長を務めている私も多くの議員と共に参加しました。

「国民の集い」には、県内の高校生を含む約四百人が参加し、熊本県出身の拉致被害者である松本薫さんの姉、齊藤文代さんと増元るみ子さんの姉で八代市在住の平野フミさんからのご家族の声や、拉致問題被害者家族会事務局長で横田めぐみさんの弟、横田拓也さんによる講演、そして拉致問題担当大臣である菅義偉官房長官も熊本にお越しになりご挨拶がありました。来年はこのような会がなくても済むように、一日も早い解決を望みます。

